



消す心 置いてください 火のそばに

“消す心 置いてください 火のそばに”を統一標語として、3月1日から7日まで、全国一斉に「春の火災予防運動」が実施されます。市消防局は、施設や車両の立ち入り検査、消防訓練、消防教室などを実施します。また、応急手当の方法や消防クイズなど多彩な内容のホームページ(アドレス http://www.nishi.or.jp/~syobo/)も開設しています。防火の正しい知識を身につけ、火災の発生・拡大を未然に防止しましょう。問合せは消防局予防課 0798・32・7316 か各消防署へ(下表参照)。

春の火災予防運動

3月1日～7日

暮らしの中から見直すところ 防火に関する環境づくり

Table with 2 columns: Fire Station Name and Phone Number. Includes West Miyako Fire Station, Miyako Fire Station, etc.

住宅火災防止 6つのポイント 1. 目隠しの心がけと点検が... 2. 尊い命や大切な財産を火災から守ることにつながります...

寝具や衣類への着火を防ぐため、防災製品を使用する。火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器を備える。お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所との協力体制をつくる。

たばこ 灰皿にはいつも水を入れておく。吸い殻はこまめに捨てる。寝たばこは絶対にしない(特に、飲酒をしての寝たばこは危険)。

防火に関する 様々な事業を実施。火災の予防方法や火災が発生した場合の初期消火・通報・避難の方法などを学んでもらうため、消防教室を開催しています。

生活習慣から防火を考えよう 私たちは日々の生活の中で何気なく火を使っています。ガスコンロを使用している時は、その場を離れない。離れるときは、必ず火を消す。

放火 家の周りにタンポールなどの可燃物を置かない。家の周りを外灯などで明るくする。ごみは収集日の朝に出す。共同住宅の廊下や階段に、古新聞や雑誌を束ねて置かない。

も消火器を置くことになりました。など、年々手口は巧妙化しています。消防署では、消火器のあつせん・委託販売等は行っていません。少しでもおかしなと思ったら、安易に書類に押印やサインをしないでください。

「温暖化 防ぐ森林 守ろう火から」をスローガンに、3月1日から5月31日まで、「山火事予防運動」が実施されます。この季節、野山へ行楽やハイキングに出かける機会が多くなります。貴重な自然・緑を守るため、野山での火の取り扱いに注意してください。

山火事予防運動

貴重な自然・緑を守ろう

完全に火を消す。強風時や空気の乾燥時には、たばこ火などをしない。たばこの吸い殻は必ず消し、投げ捨てない。火遊びをしない。火災と紛らわしい煙などが出るときは、消防署へ届ける。

平成14年中、市内の林野火災は、4件(前年比2件増)発生。焼損面積は47。出火原因は、たばこ3件と「不明」1件が改正になり一般の家庭に

求の被害が多発しています。点検を承諾する前に必ず契約業者であるかどうかを確認しましょう。次の点を完全に周知してください。契約業者を巧妙に装うので、身分証明書などの提示を求め、契約業者でない場合は、はっきりと点検を拒否する。書類に押印やサインをしない。また、一般の家庭に消火器を高額販売する業者が増えています。消防署に言われてきました。や、消火法は費用がかかります。

トラブルにご用心!

Advertisement for Onyama Rice. Includes a cartoon character, the text '阪神米穀のお米', 'お米辞典あれこれ', and '美肌になるためにもご飯。' with detailed text about rice nutrition.